

厚真町
ローカル
モーカル
研究会 2017

それぞれの分野で先行く経営者と、ビジネスの可能性を語り合う3時間

vol.2
テーマ

農家×JA×行政の連携塾

— 3者のチカラで実現する「儲かる農業」と「地域ブランド」

花きやセルリーの産地として知られる長野県富士見町は、近年担い手不足や遊休農地の問題が深刻に。農産物の生産・販売に加え、農業従事者の育成・指導に定評のあるトップリバーが JA 信州諏訪、富士見町と連携して「富士見町を高原野菜の一大産地に育てる」プロジェクトをスタート！3者連携が可能にする農業の未来とは？トップリバーの嶋崎社長に伺います。

< 講師 >

有限会社トップリバー

代表取締役 嶋崎 秀樹 氏



1959年長野県生まれ。1982年日本大学卒業後、北日本食品工業（現ブルボン）に入社。1988年にブルボンを退社後、佐久青果出荷組合に入社（後に社長就任）。2000年に農業生産法人トップリバーを設立、9年で年商10億円の企業に育て上げる。「農業をマネジメントする」という発想で、儲からないといわれた農業を「儲かるビジネス」として実証し、新規就農者の育成、独立支援を行いながら、日本の新しい農業のあり方を提言し続けている。2009年には、トップリバー設立から現在に至るまでの経緯と、農業経営の基本理念を著した『儲かる農業「ど素人集団」の農業革命』2013年『農業維新』（嶋崎秀樹著 竹書房）を出版。

11月11日 土

14:00 ~ 17:00

場 所 総合ケアセンターゆくり
参 加 費 無料
主 催 厚真町
企画運営 エーゼロ株式会社

申し込み

産業経済課 経済グループ 宮
メール：keizai@town.atsuma.lg.jp
電 話：27-2486
締 切：11月8日(水)

懇親会も予定しています
(会費 3,000 円程度)

※お名前、所属先のほか、「講義で聞いてみたいテーマ」があればお知らせください。

ひとのうごき

9月30日現在 ()内は前月比

人 □ 4,658人 (+5)
男 2,290人 女 2,368人

世帯数 2,151世帯 (+4)

広報 あつま
2017年 10月号
平成29年

も く じ
CONTENTS

- 2 ひとのうごき
- 3 ローカルモーカル研究会
- 4-5 あつまるカード
- 6-7 第48回 衆議院議員総選挙
- 8-9 平成29年第3回定例町議会
- 10-11 お知らせ
- 12 防災訓練
- 13 行政評価
- 14-15 9月のあつま
- 16 クラブ・サークル・少年団・同好会 活動紹介
- 17 シャベーター通信
- 18 地域おこし協力隊・作品紹介
- 19 厚高インフォメーション・クラス自慢
- 20 健康情報
- 21 脳力アップ教室
- 22 保健の掲示板
- 23 子育て支援センター
- 24-25 情報ひろば

9月1日～9月30日届出分

※窓口などで、広報紙への掲載についての確認ができた方を掲載しています

みなさんの声をお聞かせください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
 - ・こんな疑問をもっている。
- など、どんなことでも結構です。

※紙面は無記名ですが、住所や氏名、年齢は伺います。

まちづくり推進課企画調整グループ
☎ 27-3179 FAX 27-2328

「広報あつま」はホームページでもご覧いただけます

<http://www.town.atsuma.lg.jp/office/>

広報あつまの電子書籍はこちらから。
www.hokkaido-ebooks.jp

北海道内のすべてがそろった電子書籍「ポータルサイト「ホッカイドウ イーブックス」

Hokkaido ebooks

ホッカイドウ イーブックス実行委員会(株式会社 須田製版 内) Tel.011-621-1000(代表)



今月の表紙
COVER

豊沢地区の環境保全林で行われた森あそび「親子deくつろぎ森ガール」の一コマ。

参加者は枝や毛糸で作った「散歩棒」を制作。散歩棒に赤色や黄色の落ち葉を刺して、森の中を散歩しました。

